

4 笠岡っ子の育成に関する事業

実施事業	一貫教育推進事業（学校教育課・教育総務課）
総事業費	17,022,095 円
ふるさと納税充当額	8,000,000 円

市内に3名配置された小中一貫教育コーディネーターを核として、各中学校ブロックの小中一貫教育の取組を推進しました。小中合同研修会や乗り入れ授業、小中学校交流活動等、各中学校ブロックで工夫した取組が行われました。

4月と8月には、市内の全教職員を対象に小中一貫教育カリキュラム説明会を行い、小学校と中学校の学習のつながりを意識した授業実践に向けて、カリキュラムの活用を図りました。

そして、笠岡市の小中一貫教育は、どんな内容で、何を目指しているのかを、保護者や地域住民に周知するために、リーフレットを作成しました。

また、文部科学省のCSマイスターを講師に招聘して、学校運営協議会委員研修会を開催し、保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画するという意識の高揚を図りました。

実施事業	子ども医療費給付事業（市民課）
総事業費	166,049,490 円
ふるさと納税充当額	26,000,000 円

子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の向上と健全な発育に寄与するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図れるよう、子どもの医療費を助成しています。

対象年齢は、通院・入院ともに中学校修了前までとしておりましたが、平成30年度からは、入院について高等学校修了前まで対象年齢の拡大を行っています。

実施事業	幼児教育・保育無償化に伴う給食費給付費（こども育成課）
総事業費	6,123,840 円
ふるさと納税充当額	4,540,000 円

国の幼児教育・保育無償化制度の対象とならない第3子以降の児童にかかる副食費を免除・助成することにより、多子世帯の経済的負担を軽減することができました。

（教育）

延べ225名分の副食費を助成しました。

（保育）

延べ1,429名分の副食費を助成しました。

実施事業	指導充実事業支援員賃金（学校教育課）
総事業費	39,499,237 円
ふるさと納税充当額	12,800,000 円

通常学級や特別支援学級において、配慮を要する園児・児童・生徒の支援をおこなうことで担任をサポートするため、幼稚園3園に3名、小学校11校に31名、中学校5校に9名を配置しました。

実施事業	I C T支援員配置事業（学校教育課）
総事業費	52,800,000 円
ふるさと納税充当額	20,000,000 円

笠岡市教育ネットワーク等をさらに活用するために、I C T支援員9名を配置し、月延べ150回訪問して支援します。その中で、I C T機器を使用した授業の支援をはじめ、機器のメンテナンス、各校HPの作成の補助、校務支援システムの講習等、I C T支援員によるサポート体制を確立しました。